

会 員 各 位

2009年9月15日

社団法人 日本トンネル技術協会  
国際委員会 委員長 猪熊 康夫

国際トンネル協会（ITA）報告会の開催ご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃から本会事業活動には種々ご支援賜り誠にありがとうございます。

さてこのたび、国際委員会では ITA（国際トンネル協会）の活動に関する報告会を開催することと致しました。本報告会では ITA の活動状況を報告すると共に、海外のトンネル建設市場の現状について情報交換をしたいと考えております。

特に海外の建設事情にご関心のある方々にとって興味深く、有意義であると存じますので多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

尚、参加ご希望の方は、ご面倒ですが別紙の参加申込書に必要事項を記入いただくと共に情報交換・討論のためのアンケートに事前にご意見をご記入いただきたく、宜しくお願い致します。

記

- 1) とき : 2009年11月13日(金) 14:00～
- 2) 場所 : 弘済会館(東京都千代田区麹町)
- 3) 定員 : 100名
- 4) 参加費 : 報告会・討論会 無料、懇親会2,000円  
\*尚、懇親会参加費は準備の都合上、事前のお支払いをお願いしております。
- 5) プログラム  
14:00 報告会 JTA 国際委員会の方針、ITA2009年の活動、作業部会ほか  
15:15 討論会 「日本トンネル技術の国際化に向けて、ITA の活用と JTA の役割」  
17:30 懇親会
- 6) 申込方法 : 添付申込書ご利用のうえ、参加者氏名、年齢、所属、電話番号を当協会の宛てにお申し込み下さい。
- 7) 支払方法 : 上記申込の後、現金書留または郵便振替用紙通信欄に行事名と参加者氏名を記入の上下記へお振込み願います。  
郵便振替口座 00160-7-196331 日本トンネル技術協会
- 8) 問合せ先 :  
日本トンネル技術協会 関 (noriko.seki@japan-tunnel.org)  
Tel. 03-3553-6174 Fax 03-3553-6145

添付資料 1. プログラム  
2. 参加申込書、アンケート

# 弘済会館案内図

東京都千代田区麹町5-1  
 TEL 03-5276-0333 FAX 03-3261-0794  
 E-mail [kosai-kaikan\\_2@kousaikai.or.jp](mailto:kosai-kaikan_2@kousaikai.or.jp)



## 最寄駅

- J R 総武線 } 四谷駅・麹町出口徒歩5分
- 中央線 }
- 地下鉄 丸ノ内線 } 四谷駅・共通1番出口徒歩5分
- 南北線 }
- 有楽町線 } 麹町駅・2番出口徒歩5分
- バス (宿75) 新宿西口~三宅坂 }
- (都03) 晴海埠頭~四谷 } 麹町5丁目下車1分

# 国際トンネル協会ブダペスト大会報告会プログラム（案）

11月13日（金）14時より 弘済会館

## 1. 報告会 14:00～15:00

(1) JTA 国際委員会の方針 猪熊 康夫（国際委員会委員長、中日本高速道路株）

### (2) ITA2009 年の活動

(A) ITA の戦略 水谷 専務理事

(B) ITA 作業部会の最近の成果から

保守管理（WG6） 大西 豊（株ニュージェック）

吹付けコンクリート（WG12） 石田 積 電気化学工業株

ハンガリー 地下鉄建設現場紹介 東出 明宏（株大林組）

## 2. 討論会 15:15～17:00

テーマ「日本トンネル技術の国際化に向けて、ITA の活用と JTA の役割」

話題提起；

(1) 「道路トンネルの海外業務の実務的特長」 太田技術事務所 代表 太田 義和  
発注者の要求とコンサルタントの使命、海外情報の収集と理解、契約実態  
道路トンネル計画における意思決定のプロセス、コンサルタント業務の市場性

(2) 「材料メーカーの海外展開と課題」 電気化学工業株 小澤 誠  
差別化技術、販売ネットワーク、情報発信と収集、商社・ゼネコンとの協業

(3) 「大学・研究機関から見たトンネル海外展開」 元岡山大学 花村 哲也

(4) 「建設会社の海外展開とリスク管理」 （検討中）

民主党政権の構想への対応、地域別の展開動向、リスク管理、JTA の役割

## 3. 懇親会 17:30～